

クリニカルパスウェイ 人工膝関節置換術を受ける患者さんへ

平成29年5月作成
東京慈恵医科大学附
属第三病院

患者番号 @PATIENTID 患者氏名 @PATIENTNAME

	外来	手術前日	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後7日目	術後10日目	術後11日目	術後3週目
日時	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
目標	☐ 手術の説明を受け理解が出来る ☐ 中止する薬がわかる ☐ 手術前の準備が整っている	☐ 手術の必要性が理解でき、手術に同意できる ☐ 術前経口補水・飲水の必要性・方法が理解できる	☐ 麻酔・手術に対しての不安が最小限である ☐ 傷の痛みや他の痛みを表出できる	☐ 下肢の痺れや冷感がなく、痛みが和らぐ ☐ 深部静脈血栓の徴候がない ☐ 車椅子に乗車できる	☐ リハビリに積極的に取り組むことが出来る ☐ 深部静脈血栓の徴候がない	☐ リハビリに積極的に取り組むことが出来る ☐ 深部静脈血栓の徴候がない	☐ 疼痛コントロールがつく ☐ 膝の屈曲が90度までできる ☐ 深部静脈血栓の徴候がない ☐ 傷の感染の徴候がない	☐ 膝の屈曲が120度までできる ☐ サークル歩行ができる ☐ 深部静脈血栓の徴候がない	☐ 膝の屈曲が120度までできる ☐ サークル歩行ができる ☐ 深部静脈血栓の徴候がない	【退院基準】 ☐ 杖歩行にて階段昇降などが出来る 
食事	●制限はありません ●治療食の有無の確認	●手術前日の夕方まで食事ができます ●経口補水液を20時～翌朝6時まで飲みます 	●手術当日は食べることはできません ●指示のない限り朝6時以降は何も飲んではいけません	朝のみ全粥食、昼から通常の食事ができます 						
活動	制限はありません	制限はありません	●術後はベッド上安静です ●足首など動かせる部分は運動してもかまいません 	車椅子に乗ることが出来ます	●CPM0～60度からスタートします(痛みのない範囲で角度アップ可能・120度×3日間行えたら終了) ●起立・歩行訓練が始まります	リハビリ室で許可が下りたら歩行器・杖などによる歩行可能となります				
検査処置	採血・検尿・レントゲン・心電図・肺活量の検査があります 	●手術前に膝の動きを調べます ●必要に応じて血液検査や整形外科以外の診療科の診察があります	弾性ストッキングをはきます(外す許可があるまではいています)	●毎日回診があります ●随時、血液検査・レントゲン撮影があります	●血栓予防のためにリクシアナ内服を開始します(12日間)			傷の抜鉤があります	抜鉤後の傷のチェックがあります	
薬	持参薬の確認をします 抗凝固薬の有無を確認します	持参薬の確認をします	●麻酔科医の指示で内服薬の調整をします ●手術後に点滴があります ●疼痛時は鎮痛薬/座薬を使用します	●朝・夕に抗生剤の点滴があります ●医師の指示のもと常用薬の内服が再開します 	朝・夕に抗生剤の点滴があります					
清潔	制限はありません	制限はありません	術後、尿の管・足に痛み止めの管が入ってきます 	尿の管を抜きます 看護師が身体を拭きます	適宜、清拭・洗髪などの清潔ケアを行います				傷に問題がなければシャワー浴の許可が出ます 	
指導説明	入院生活と手術についての説明があります	●入院生活と手術についての説明があります ●麻酔科医師の説明があります ●手術後の訓練の説明をします ●薬剤師が薬について説明します	手術後、主治医より手術結果について説明があります	リハビリ科医師の診察があります	●器械で膝を曲げるための訓練を始めます(CPM) ●リハビリ室での訓練が始まります					